

# CASBEE神戸ver.2

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.2

{使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.2/CASBEE-BD\_NC\_2014(4.3.1)}

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	港湾技能研修センター(神戸) 研修	階数	地上6F
建設地	神戸市中央区港島9丁目1番	構造	S造
用途地域	準工業地域、神戸市臨港地区内商業	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,800時間/年
建物用途	学校、ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年4月 予定	評価の実施日	2017年7月7日
敷地面積	61,516 m <sup>2</sup>	作成者	㈱梓設計 秋吉敏信
建築面積	1,218 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	3,975 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2**

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

項目	スコア
Q1 室内環境	3.0
Q2 サービス性能	3.0
Q3 室外環境 (敷地内)	3.0

**LR のスコア = 3.3**

項目	スコア
LR1 エネルギー	3.7
LR2 資源・マテリアル	3.2
LR3 敷地外環境	3.0

3 CASBEE神戸の重要項目		
<b>バリアフリー計画</b> Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 3.0	<b>建築物の耐震性等</b> Q-2/2.1 耐震・免震 3.0 Q-2/2.4 信頼性 2.6	<b>まちなみ・景観への配慮</b> Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 3.0
<b>配慮の概要</b> 内部空間は段差のないフラットな計画とした。		
<b>配慮の概要</b> ・鉄骨造の単純ラーメン架構を採用し、整形でバランスの取れた構造計画とした。 ・十分な荷重条件を設定した。		
<b>配慮の概要</b> ・シンプルな形態・色彩とし、隣地における同種建物合わせた全体での意匠計画となるよう配慮した。 ・神戸港カラー作戦に準じ、アクセントカラーの青に関しては、サインで使用する事とした。		
<b>その他の配慮事項</b>		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される